

SKX 用アダプター 施工手順



注意

呼び径 50 をアダプター接続する場合、キャップは塩ビ管・ポリ管用をご使用下さい。
鋼管用専用当て締めキャップは使用できません。

① SKX アダプター用短管挿入

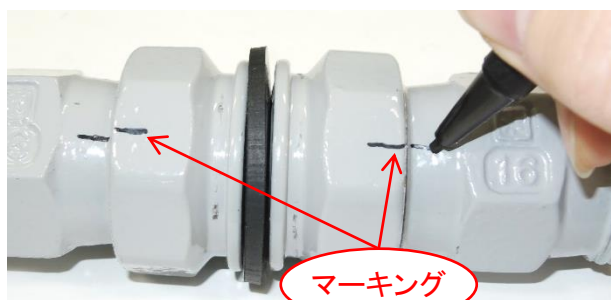
SKX (SR なし) 受口にパッキンとキャップが接触するまで短管を挿入し、キャップを十分手締めして下さい。



※SKX アダプター用短管の反対側も同様。

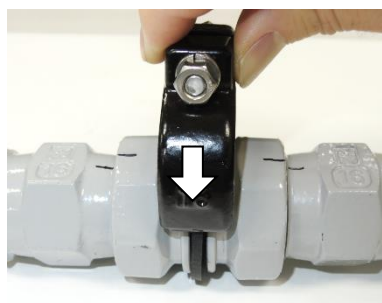
② マーキング

マジック等でマーキングして下さい。



③ SKX アダプター取り付け

SKX アダプターをキャップに取り付け、締付ナットを軽く手締めして下さい。



※ボルト端面までナットを緩めることで、分解せずに取付可能。



④ キャップ本締め

ショートレンチにてキャップを標準回転数で締め付けて下さい。



キャップ標準回転数表

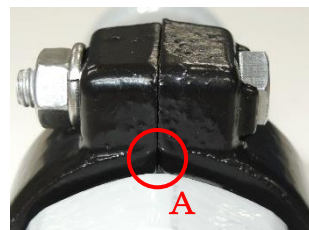
呼び径	十分な手締め後回転数		
V13	1/4 ~ 3/4		
16			
20			
25	1/2 ~ 3/4		
V30			
32	1/2 ~ 1		
40	1/2 ~ 8/10		
50	1/2 ~ 1	又は	当て締め
D50	6/10 ~ 1	又は	当て締め

※太字：基準値

⑤ SKX アダプター本締め

SKX アダプターを締めやすい位置にして下さい。

締付ボルトを締付部根元 (図中 A 部) が当たるまで締め付けて下さい。



SKX アダプター標準締付トルク表

呼び径	締付トルク [N・m]	六角対辺
V13	SKX アダプター 締付部根元 (図中 A 部) が 当たるまで 締めて下さい	10
16		
20		
25		
V30		13
32		
40		
50		
D50		17